

2012年8月17日

各 位

CKD株式会社

<http://www.ckd.co.jp/>

中国市場参入の戦略新商品
高速ブリスタ包装機「エコブリスタ FBP-600E-V」開発

錠剤やカプセルなどの医薬品を包装するPTPシステム（※1）の日本国内で80%超のシェアを持つトップメーカーCKD株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：梶本一典）は、成長を続ける中国医薬市場に参入するために、長年日本国内で培ってまいりました包装技術を活かし、高速ブリスタ包装機「エコブリスタ FBP-600E-V」を開発しました。

【新型機開発の背景】

成長を続ける中国経済の中でも、医薬産業が特に高い伸び率を示しており、加えて、改訂版GMP（※2）への対応により中国国内での設備投資が増大すると想定しています。それに伴い、中国市場においては、品質の向上が必至であり、それに対応できる設備が求められています。

当社はこの状況を大きなチャンスと捉え、高い技術力と豊富な経験を活かした新商品を中国市場へ投入します。

※1 PTP (Press Through Pack)

包装体を指で押して取り出す包装形態の頭文字の略

※2 GMP (Good Manufacturing Practice)

「医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準」

安心してその医薬品を为了能のために医薬品製造所が行うべきこと

【特長および新たな取り組み】

「安全・安心」をキーワードに、当社が持つ高い生産性と環境性能の強みを活かしながら、機能を最適化することで低価格を実現しました。価格は抑えましたが、出来上がる製品は世界一厳しいと言われている日本品質を保っています。

また、エコブリスタの名の通り、地球規模での取り組みとなっている環境負荷低減という課題に対し、CO2の削減を達成しました。

今回は、中国市場の主流であるPTPシートを直接箱詰めする構造にしています。

- (1) 低価格ながら包装形態は日本品質を維持
- (2) 機能を最適化した事により、簡単操作を実現
- (3) 新たに開発した中国向け錠剤検査装置のオプション設定
- (4) 高能力の生産ラインとして、世界最小クラスの設置スペース

【主な仕様】

- (1) フィルムスピード MAX 12m/分
- (2) 打抜き回数 MAX 300回/分
- (3) 打抜きシート数 MAX 600シート/分 (MAX 6,000錠/分)
- (4) 成形回数 MAX 75回/分
- (5) 被包装品 錠剤・カプセルなどの医薬品

【定価】(機械標準本体)

1億円

【販売計画】

初年度 : 10億円 (10台)

3年後 : 30億円 (30台)

【発売時期】

2013年4月 (予定)

<この件に関するお問合せ先>

CKD株式会社 総務部 杉浦・中山

TEL 0568-74-1111

FAX 0568-77-1123

